

# 年次継続監視評価表(令和4年度)

## 1 基礎情報

対象施設	春日部市立体育施設
施設の設置目的	市民のスポーツ及びレクリエーション活動の普及振興を図り、もって心身の健全なる発達に寄与するため、春日部市立体育施設(以下「体育施設」という。)を設置する。(引用:春日部市立体育施設条例 第1条)
施設所管部署	スポーツ推進課
指定管理者	アイル・オーエンス・東武緑地グループ
指定期間	令和3年4月1日～令和7年3月31日(5年間)
指定管理業務内容	※ 引用:春日部市立体育施設条例第3条、第21条第1項 第3条 体育施設は、次に掲げる業務を行う。 (1) スポーツ、レクリエーション活動の指導及び普及に関すること。 (2) スポーツ、レクリエーション活動への施設等の提供に関すること。 (3) その他設置目的を達成するために必要な業務に関すること。 第21条 指定管理者は、次に掲げる業務を行うものとする。 (1) 体育施設(設備及び物品を含む。)の維持管理に関する業務 (2) 前2号に掲げるもののほか、この条例の目的を達成するために必要な業務

## 2 施設利用状況の推移

区分	過去5年間の平均	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
人数	581,148人	682,418人	650,899人	394,843人	600,124人	577,458人
対前年度比	-	▲4,884人	▲31,519人	▲256,056人	205,281人	-22,666人

※トレーニング利用者を除く人数

## 3 施設利用者の満足度(利用者アンケート結果)

区分	回答者数	満足度				全体
		施設・設備管理	接客対応	教室・イベント等	その他	
上半期	935人	91.4%	96.6%	94.5%	-	94.2%
下半期	910人	98.2%	95.2%	97.0%	-	96.8%
利用者の主な意見・要望等	備品の更新、施設付随の設備関連(電気料金や空調設備について)の指摘					

## 4 主な自主事業実績

自主事業名	内容	参加者数等
大会誘致	バスケットボールB2リーグ男子(越谷アルファーズ:3回)	8,995人
イベント誘致	大相撲春日部場所(大相撲巡業)	2,592人
イベント開催	第4回キッチンカーうまいもん!選手権	40,000人

## 5 主な修繕実績

修繕箇所・修繕名等	内容	金額
大沼公園グラウンド側溝修繕	側溝補修工事	924,000円
市民体育館屋根修繕	屋根補修工事	990,000円
市民武道館漏電修繕	電源盤修繕	896,500円
総合体育館感知器交換工事	感知器交換	935,000円

## 6 収支状況

(単位:円)

区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計
収入額 A	225,885,885	220,856,480	186,083,212	261,517,174	260,268,409	1,154,611,160
内、指定管理料 a	137,430,000	139,510,000	141,536,000	190,672,000	185,601,000	794,749,000
内、利用料金収入	88,455,885	81,346,480	44,382,194	70,630,741	74,314,760	359,130,060
支出額 B	238,686,277	244,194,797	239,195,809	261,106,437	281,610,465	1,264,793,785
内、人件費	48,832,376	50,849,027	53,529,045	56,585,604	58,381,331	268,177,383
収支額 A-B	▲12,800,392	▲23,338,317	▲53,112,597	410,737	▲21,342,056	▲110,182,625
対前年度比	-	▲182%	▲228%	-▲1%	-▲5,196%	-
想定事業費 C	259,575,020	259,575,020	259,575,020	259,575,020	259,575,020	519,150,040
削減額 C-a	122,145,020	120,065,020	118,039,020	68,903,020	73,974,020	242,210,040
特記事項(増減額の説明等)	電気料金の値上げに伴い、支出が増額した					

※「想定事業費」:市が直営で管理した場合に想定される事業費

※上記の金額は、自主事業収支額を除いた金額

7 四半期継続監視評価結果

区分	評価結果	特記事項(不適となった事項の有無、指導事項、改善状況 等)
第1四半期	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難所案内板の破損について補修を指示。</li> <li>・防球ネットの穴の補修を指示。</li> <li>・道路に越境している樹木の選定を指示。</li> <li>・テニスコートのクラックについて点検を指示。</li> </ul>
第2四半期	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・控室のブラインドの破損について補修を指示。</li> <li>・観客席のPタイルの破損箇所について交換を指示。</li> <li>・球場ネット裏スタンド通路が雨天時に滑るため、対策を検討し報告するよう指示。</li> <li>・場外飛球の注意喚起掲示の増設を指示。</li> </ul>
第3四半期	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外野フェンスのラバーの破損について、補修を指示。</li> <li>・非常誘導灯が切れていたため、早急に交換を指示。</li> <li>・道路や通路に越境している樹木の選定を指示。</li> </ul>
第4四半期	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者アンケートの集計ミスが多いため、集計方法の見直しと確認の徹底を指示。</li> <li>・避難所の掲示に誤りがあったため、修正を指示。</li> <li>・垂れ下がっていた電話線の固定を指示。</li> <li>・シャワーカーテンにカビが繁殖していたため、交換を指示。</li> <li>・アリーナ扉の保護クッションが取れかけていたため補修を指示。</li> <li>・垂れ下がっていた樹木の枝の選定を指示。</li> </ul>

※評価結果の凡例

- A：適切な指定管理業務が実施されている。
- B：適切な指定管理業務が実施されておらず、さらなる努力を要する。
- C：全体的に適切な指定管理業務が実施されておらず、取組を見直す。

8 年間を通じた個別事項の評価

No.	評価項目	主な内容	適
1	住民の平等な利用が確保されているか。	事業等の内容に偏りがいないか。	○
		施設の利用が一部の利用者に偏った計画・実施となっていないか。	○
2	施設の効用を最大限に発揮させているか。	サービス向上のための適切な方策が実施されているか。	○
		受付等業務従事者の接客態度・対応は適切か。	○
		パンフレットの整備等、積極的な利用案内が行われているか。	○
3	施設の適切な管理運営が計画的に実施されているか。	自主事業は適正・効果的な実施となっているか。	○
		事業計画書で提案された内容が適切に実施されているか。	○
		書類等文書の作成・管理・保存は適正に行われているか。	○
		施設の安全・衛生管理、危機管理、災害時等緊急時の対応は適切か。	○
4	管理に係る経費の縮減が図られているか。	適切な計画の下、効果的な修繕・保守点検が実施されているか。	○
		事業収支は事業計画書による計画と乖離していないか。	○
		指定管理料の範囲内で効果的・効率的な予算執行が行われているか。	○
5	安定的な運営体制が確保されているか。	サービス水準を確保した効果的な経費縮減に取り組んでいるか。	○
		会計処理業務が適切に行われているか。	○
		職員体制は十分か。	○
6	その他	職員の育成指導、研修体制は十分か。	○
		適正な雇用・労働条件が確保されているか。	○
		個人情報に関する情報の管理体制は十分か。	○
適(○)の数		20/20	

9 総合評価

<p><b>住民サービスの向上や経費の節減について</b></p> <p>前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染予防対策が求められる状況にあり、会場利用に様々な制限が加わる中、三密回避の対応を徹底し、スポーツ教室やイベントを行うとともに、プロスポーツイベントの誘致について、可能な範囲で実施しており、市民の健康増進やスポーツ推進に寄与しています。令和5年5月8日より新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、様々な条件が緩和されている中で、今後もより一層、業務改善や充実した利用者サービス提供に努めていただきたい。</p>
<p><b>指導に対する対応・改善状況について</b></p> <p>施設の維持修繕の実施とともに、前年度以前から指導している備品管理の向上について、卓球台の定期的な補修やトレーニング室のメンテナンスを行うなど、改善に努めています。今後も引き続き施設の安全を考慮し、計画的に維持修繕や備品管理を行っていただきたい。また、自主事業のイベントについては、質の向上や新たな事業を増やすなど、積極的に行っていただきたい。</p>
<p><b>その他(上記以外の制度導入による効果、業務状況、課題、今後の方向性等)</b></p> <p>体育施設・設備の老朽化が進んでおり、今後も大規模改修が予想されます。また、備品については消耗が激しく、修繕では限界があるため買い換えによる対応が求められます。そのため、適宜、市との連携・協議を図り、利用者サービスの向上に努めていただきたい。</p>

令和4年度の評価結果	A
------------	---